



第 36 回全日本 BMX 選手権大会
2019 Japan National BMX Championships
実施要項／大会特別規則

- 1 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 2 主管 一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会、一般社団法人全日本 BMX 連盟
- 3 後援 広島県、安芸高田市、安芸高田市教育委員会、
広島県体育協会、広島県自転車競技連盟、安芸高田市体育協会、
公益財団法人 J K A (予定)
- 4 協力 広島県 BMX 協会
- 5 期日 2019 年 7 月 6 日 (土) ~ 7 月 7 日 (日)
- 7 会場 広島県安芸高田市、土師ダム BMX TRACK
〒731-0301 広島県安芸高田市八千代町土師 1194-1
- 8 実施種目 BMX レース (チャンピオンシップレベル、チャレンジレベル)
- 9 カテゴリ 大会は下記カテゴリで実施する。
レース
チャンピオンシップレベル：
男子エリート (19 以上)、女子エリート (19 以上)
男子ジュニア (17-18)、女子ジュニア (17-18)
チャレンジレベル：
女子 5-8、9-10、11-12、13-14、15-16、17 オーバー
男子 5-6、7-8、9-10、11-12、13-14、15-16
17-24、25-29、30-34、35 オーバー、 マスターズ
男子クルーザー 12 アンダー、13-29、30-39、
40-49、50 オーバー
女子クルーザー オールオーバー
- 10 日程 7 月 6 日 (土)
10 : 00-12 : 30 トラックインスペクション (コミッセルパネル/レースディレクタ)
12 : 00-14 : 30 ライセンスコントロール (受付テント)
13 : 30-14 : 30 プラクティス (オールカテゴリー)
14 : 30-15 : 00 オフィシャルプラクティス (エリート・ジュニア)
15 : 00-15 : 30 オフィシャルプラクティス (13 オーバー、クルーザー)
15 : 30-16 : 00 オフィシャルプラクティス (12 アンダー)
16 : 00-16 : 30 チームマネージャー・ミーティング (本部テント)
- 7 月 7 日 (日)
9 : 30-10 : 00 ライセンスコントロール (受付テント)
9 : 30-10 : 00 ウォームアップ (オールカテゴリー)
10 : 00-10 : 15 ウォームアップ (12 アンダー)
10 : 15-10 : 30 ウォームアップ (13 オーバー、クルーザー)
10 : 30-10 : 45 ウォームアップ (エリート、ジュニア)
10 : 50-11 : 00 オープニングセレモニー、ライダーズミーティング
11 : 00-
全日本選手権
BMX レース 3 モト (チャンピオンシップレベル→チャレンジ)
クォーター、セミファイナル、ファイナル
15 : 30 予定 アワードセレモニー、クロージングセレモニー
(天候などにより変更され事がある)
- 11 競技規則 2019 版公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則、UCI 競技規則および大会特別規則による。
- 12 参加資格 日本国籍を有し、公益財団法人日本自転車競技連盟または 国際自転車競技連合 (UCI) 加盟国連盟において本年度有効な登録競技者で各カテゴリ該当者。

13 UCI ランキング当大会は国内選手権としてUCI 規則 6.6.003、ANNEX4 により下記のポイントが与えられる。

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
女子ジュニア	30	20	15	12	10	9	8	7
男子ジュニア	30	20	15	12	10	9	8	7
女子エリート	60	45	40	35	30	25	20	15
男子エリート	60	45	40	35	30	25	20	15

14 表彰

チャンピオンシップレベル
男子エリート、女子エリート、男子ジュニア、女子ジュニアの 1、2、3 位を表彰する。
(各優勝者にチャンピオンジャージ)
チャレンジレベル
年齢に関わらず各実施カテゴリーでの 1、2、3 位を表彰する。表彰式対象者は出席の義務がある。

15 申込方法

2019 年 6 月 16 日 (日) 締め切り
(1) 申込は、申し込みサイトから Web エントリーにて行う。
(2) 申込は、指定期日中に参加費が納付されたことで、正式受領となる。
申込み、締め切り後の返金、追加エントリーは受け付けない。

15 参加料

競技者 1 名につき、チャンピオンシップレベル 10,000 円、
チャレンジレベル 7,000 円、マスターズ 8,000 円
チャレンジクラスダブルエントリー+3,000 円を申請時に納付する。

16 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (2) また、未成年者(20歳未満)の参加申込みにおいては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書の事前提出が必要である。
- (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 前記に鑑み、すべての参加競技者は、危険、失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
- (5) 摂取医薬品リストを、チームマネージャーズ・ミーティング開始時まで提出すること。
- (6) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

17 ナショナル・チャンピオンジャージについて

本大会への申込を以て、ナショナル・チャンピオンジャージに関する UCI, JCF の諸規則、ガイドライン等を遵守することに同意したと見做す。

18 その他

- (1) 2019 年度有効な登録証をライセンスコントロール時に提示すること。
- (2) 参加者には傷害保険に加入する。
- (3) 会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (4) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (5) 申込書、注意事項等は必要に応じ随時ウェブサイト上发表する。
郵送での注意事項伝達は行わないので各自注意のこと。
- (6) 参加申込書に記載された個人情報は、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、年齢、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (7) 本会における肖像権は JCF に帰属される。
- (8) チームマネージャーズ・ミーティングには競技者またはチーム代表者が出席すること。
- (9) タイムテーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時掲示板に掲載される。
- (10) フロントナンバーは大会用配布物を使用すること。
サイドナンバー(白地に黒番号)装着は義務とする。各自準備のこと。
- (11) 表彰式においては、競技用ジャージを着用し、無帽、ヘッドバンド・サングラスなしで、臨まなければならない。
- (12) 本大会の成績は 2020 UCIBMX ワールド・チャレンジ大会の派遣選考の参考とする。
- (13) 直近医療機関: 吉田総合病院 0826-42-0636 <http://www.yoshida-gene-hospi.jp/>